2019年度
シラバス(授業内容)

昼間部2年
語学集中科　観光外語コース

1.シラバスとは

シラバスは、授業の内容を予め受講者に知らせるもので、到達目標・使用教材・単位数等が記載されています。
当校の教育理念は「ホスピタリティマインド豊かな社会人の育成」です。ホスピタリティとはお客様をおもてなしすること、心配り・気配り・思いやりを意味します。相手の立場に立って考え、行動できる人間を育成することを念頭にカリキュラム編成をしています。同時に卒業後、即戦力として活躍できるよう専門分野においても基礎・応用からの実践教育を取り入れたカリキュラムとなっています。

2.科目編成(カリキュラム)の概要

科目編成は、共通科目と専門科目です。
全科目が必修科目となり、卒業にはすべての単位取得が必要です。
(1)共通科目:人間力を高めること、職業人として必要なビジネス教養を身に付けること科目構成です。
(2)専門科目:各科各コースの専門分野に即した科目構成です。

学校法人 中村学園
国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校

2019年度　昼間部2年　語学集中科観光外語コース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通科目	8	9	5	5	27
	専門科目	17	20	21	20	78
合　計		25	29	26	25	105

各期全単位を取得すること。

履修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

		1年前期				1年後期				2年前期				2年後期			
		科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数
必修科目	共通科目	ホスピタリティⅠ	演	1	15	ホスピタリティⅡ	演	1	15								
		脳力開発Ⅰ	演	1	15	脳力開発Ⅱ	演	1	15								
		ビジネスコミュニケーションⅠ	講・演	1	15					ビジネスコミュニケーションⅡ	講・演	1	15	ビジネスコミュニケーションⅢ	講・演	1	15
		Let's Speak English Ⅰ	演	1	15	Let's Speak English Ⅱ	演	1	15	Let's Speak English Ⅲ	演	1	15	Let's Speak English Ⅳ	演	1	15
		キャリアデザインⅠ	演	2	30	キャリアデザインⅡ	演	5	75	キャリアデザインⅢ	演	1	15				
		パソコン	演	1	15												
		就職筆記対策Ⅰ	講	1	15	就職筆記対策Ⅱ	講	1	15								
										卒業研究Ⅰ	演	2	30	卒業研究Ⅱ	演	2	30
														国際交流	演	1	15
		小計		8	120	小計		9	135	小計		5	75	小計		5	75
	専門科目	Survival English	演	3	45	English Communication Building in Australia	演	10	214								
		Tourism English Ⅰ	演	1	15	Chinese Skills Building in Taiwan	演	3	45	Tourism English Ⅱ	演	3	45	Tourism English Ⅲ	演	3	45
		English Communication Foundation	演	1	15	English Communication in Use Ⅰ	演	1	15	English Communication in Use Ⅱ	演	3	45	English Communication in Use Ⅲ	演	3	45
		TOEIC対策Ⅰ	講	2	30	TOEIC Practice	講	2	30	TOEIC対策Ⅱ	講	3	45	TOEIC対策Ⅲ	講	3	45
		TOEIC Listening	演	1	30	English Interview Ⅰ	演	1	15	English Interview Ⅱ	演	1	15				
		Chinese Basics	演	1	15	Speaking&Presentation	演	1	15	News & Discussion Ⅰ	演	2	30	News & Discussion Ⅱ	演	1	15
		中国語検定対策Ⅰ	講	2	30	中国語検定対策Ⅱ	講	1	15	Chinese Communication in Use Ⅰ	演	2	45	Chinese Communication in Use Ⅱ	演	2	45
		観光業界研究	講	1	15	観光業界ベーシックⅠ	演	1	15	観光業界ベーシックⅡ	演	1	15	観光業界ベーシックⅢ	演	1	15
		外客接遇サービスⅠ	演	1	15									外客接遇サービスⅡ	演	1	15
		Reading & Writing Ⅰ	講	1	15					Reading & Writing Ⅱ	演	1	15	Reading & Writing Ⅲ	演	1	15
		観光英検対策	講	1	15					World Destinations Ⅰ	講	1	30	World Destinations Ⅱ	講	1	30
		Listening & Pronunciation	演	1	15					国内観光地理Ⅰ	講	1	15	国内観光地理Ⅱ	講	1	15
		English Games	演	1	15					Screen English Ⅰ	演	1	15	Screen English Ⅱ	演	1	15
										Song English Ⅰ	演	1	15	Song English Ⅱ	演	1	15
										手話講座Ⅰ	演	1	15	手話講座Ⅱ	演	1	15
		小計		17	270	小計		20	364	小計		21	345	小計		20	330
計		1年前期　計		25	390	1年後期　計		29	499	2年前期　計		26	420	2年後期　計		25	405
		1年　計						54	889	2年　計						51	825
		2年間　合計														105	1714

行事	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
	スタートアップセミナー オリエンテーション合宿 Airport Study スポーツ大会	就職ガイダンス 中村学園祭 スピーチコンテスト ホテル視察・テーブルマナー	オリエンテーション	中村学園祭 スピーチコンテスト

共通科目

シラバス（授業計画）

科目名	ビジネスコミュニケーションⅡ・Ⅲ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	講義・演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期・後期各1単位	時間数	前期・後期各15時間
担当	岡田・須田・橋本				
	実務経験 ： 有 ・ 無				
授業概要	目的：観光・ブライダル業界人としてふさわしいビジネスマナーや必要知識を身に付けること。 概要：1年次習得した基本のビジネスマナーを基にロールプレイを交えた発展的な内容を学ぶ。 また、一般常識や必要知識を学習する。				
到達目標	卒業後、新社会人として必要なビジネスマナーに関する知識を得ること。また、体現できること。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意　　名称 ： 秘書技能検定・ビジネス能力検定ジョブパス				
教科書 教材	秘書検定合格教本2・3級　新星出版社　1,404円（税込）（1年次購入済み）				
授業計画	【接遇】 ・アポイントから訪問・来訪マナー、名刺交換 ・電話応対 ・上座、下座 【一般常識】 ・ビジネス文書（基本文書体裁とルール、宛名書き） ・ビジネスメール ・ビジネス用語 【知識】 ・年金、税、保険 ・組織（役職）と部門 ・慶弔 ・その他社会人として必要な知識 ロールプレイ等を交えた実践的内容となると良い。				
成績評価 方法	評価試験には期末試験の他、演習試験や小テストを含みます。				
成績評価 基準	A：評価試験80点以上、出席率85%以上、平常点優 B：評価試験60点以上、出席率70%以上、平常点良 C：評価試験30点以上、出席率50%以上、平常点可 D：評価試験30点未満、出席率50%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	Let's Speak English Ⅲ・Ⅳ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期 : 1単位 後期 : 1単位	時間数	前期 : 15時間 後期 : 15時間
担当	語学担当講師				
	実務経験 : 有 ・ [無]				
授業概要	テーマに則したセンテンスを、会話、リスニング、記事などのリーディング、アクティビティを通して練習していきます。クラスはレベル別に分かれますが、どのクラスも授業は出来る限りEnglish Onlyで進めます。				
到達目標	日常的な話題について、シンプルな英語でコミュニケーションをとることが出来る。 異なる国や文化の人々と積極的にコミュニケーションを図ろうとすることが出来る。				
検定資格	[なし] ・ 必修 ・ 任意　　名称:				
教科書 教材	American Headway Level1(Oxford出版)　3456円(税込) 1年次購入済				
授業計画	【Unit 10 Where on earth are you?】 場所に付く前置詞。 人物について形容する。 【Unit 11 Going far】 未来の表現 天候について尋ねる。 【Unit 12 Never ever!】 世界の国々と国旗 経験について話す。 【Review Speaking Test】 復習 1人ずつSpeaking Testを実施				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A:評価試験(理解度)80%以上、出席率80%以上、平常点優 B:評価試験(理解度)60%以上、出席率80%以上、平常点良 C:評価試験(理解度)50%以上、出席率50%以上、平常点可 D:評価試験(理解度)49%以下、出席率49%以下、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	キャリアデザインⅢ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期 : 1単位	時間数	前期 : 15時間
担当	就職担当				
	実務経験 : 有・[無]				
授業概要	1年次とは変わり、就活情報の共有を主とした授業となります。 就活は各自の目指す業界、企業により開始時期や進行状況が異なりますので、個々の進行に応じ個別にバックアップし内定に向けサポート致します。また、内定者については自身も含めた就活情報の整理や入社に向けたビジネスマナーの習得をフォローしていきます。 後期には内定者を対象に就職交流ﾌﾟﾗｻﾞもあります。後輩への指導や自分達の学校、学科を誇りと出来るように積極的に自分の出来る事を考え、行動する時間としましょう。				
到達目標	1、内定及び進路決定を得ること。 2、社会人としての最低知識を有し、実行できること。 3、自身の就職活動をまとめ、後輩指導に役立たせられること。				
検定資格	[なし] ・ 必修 ・ 任意　　名称:				
教科書 教材	「就職活動テキスト CAREER ADVICE TEXT」(インテリジェンス)1,620円 ＊一年次購入済み				
授業計画	【就職活動実践】 就活サイトを利用した就活、企業研究、求人確認、業界・企業動向研究、 自己PR・志望動機作成、履歴書・ES作成、面接演習、GPﾜｰｸ演習、 小論文演習、SPI対策と模擬試験演習 【内定後】 お礼状作成、内定報告書類作成、就活資料の整理 【ビジネスコミュニケーション】 ビジネスメール作成、受付と接遇対応、名刺交換、ビジネスルールの理解、 ビジネスセールストーク術、時事問題、グループワーク演習				
成績評価 方法	平常点には、就職活動(進路活動)、授業態度、提出物などが含まれます。				
成績評価 基準	A:出席率90%以上　平常点優 B:出席率75%以上、平常点良 C:出席率50%以上、平常点可 D:出席率50%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス（授業計画）

科目名	卒業研究Ⅰ／Ⅱ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期 ： 2単位 後期 ： 2単位	時間数	前期 ： 30時間 後期 ： 30時間
担当	各ゼミ講師				
	実務経験 ： 有 ・ 無				
授業概要	この科目は、自身の興味ある分野を広く調査研究し深く考察することを目的とする。 観光関連の中から自らがテーマを決め、主体的に調査・研究を行い、考察を入れてレポートを作成する。今まで学校で学び得た知識や経験、図書館やパソコン、見識者、実地踏査などの手段により情報を集め研究する。講師からの助言・指導を受けながら卒業までにレポートをまとめる。また、研究成果の報告としてプレゼンテーションを行う。また、ゼミ内で優秀な作品を選出し、全体でのプレゼンを行う。 なお、卒業研究レポートの中で秀逸なレポートについては、卒業時に「卒業研究レポート優秀賞」として表彰する。				
到達目標	①自身の調査した内容をレポートにまとめ提出する。 ②プレゼンテーションの作成及び発表を行う。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意　　名称:				
教科書 教材	なし（適宜必要なプリントをゼミ担当者より配布）				
授業計画	【進め方】 ・卒業研究とは ・テーマの決め方 ・レポート作成における調査研究方法 【調査研究】 ・調査計画の作成 ・調査研究の進捗に合わせた個別指導 ・実施内容の確認 【レポートのまとめ】 ・レポート構成（序論、章、まとめ） ・レポート内容（目的、方法、結果、考察） ・文献資料を参考し作成する 【発表】 ・パワーポイントの作成 ・サマリーの作成 ・台本の作成 ・プレゼンテーション練習と本番での発表				
成績評価 方法	・平常点は授業取組姿勢、研究意欲等を考慮する。 ・以下の提出物は全て提出すること。 【提出物】前期：序論　後期：レポート・発表用資料				
成績評価 基準	A：出席率90%以上、平常点 優 B：出席率80%以上、平常点 良 C：出席率60%以上、平常点 可 D：出席率60%未満、平常点 不可				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	国際交流			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期 : 1単位	時間数	後期 : 1時間
担当	担当講師				
	実務経験 : 有・[無]				
授業概要	年間の訪日外国人数は2,800万人を超え、2020年には4,000万人を目標としています。また、外国人労働者受け入れの拡大も決まりました。私たちが多くの国籍の方たちと共に暮らし、共に働くことが当たり前となる環境が、すぐそこまで来ています。この科目は、ITHならではの校内で異文化に触れることが出来る環境を活かし、留学生との交流を通して「文化」「習慣」の違いを学び、お互いへの理解を深めることを目的とします。				
到達目標	①日本の「文化」「習慣」をどのくらい知っていますか。まずは独自の文化への理解を深める。 ②留学生との交流を通し、お互いの「文化」や「習慣」の違いを学ぶ。 ③言葉の壁を越えた、非言語コミュニケーションの奥深さを体得する。				
検定資格	[なし]・必修・任意　名称:				
教科書 教材	なし(適宜必要な資料、プリント等を配布)				
授業計画	【外国人が知りたい日本文化について】 外国人が知りたい日本の「文化」「習慣」とは。 年中行事、自然風土、スポーツ、音楽、食べ物など、様々な分野について考える。 【調査研究】 チームに分かれて分野を1つ選び、調査し、まとめる。 【発表・交流】 留学生に対して発表をする。 【まとめ】 発表時に交流した留学生の国について、知識を深め、まとめる。				
成績評価 方法	・授業取組姿勢 ・発表内容 ・国際交流への意欲				
成績評価 基準	A: 出席率90%以上、平常点 優 B: 出席率80%以上、平常点 良 C: 出席率60%以上、平常点 可 D: 出席率60%未満、平常点 不可				

学生へのメッセージ

観光外語コース

専門科目

シラバス(授業計画)

科目名	Tourism English Ⅱ・Ⅲ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期 : 3単位 後期 : 3単位	時間数	前期 : 45時間 後期 : 45時間
担当	Native teacher				
	実務経験 : 有 ・ [無]				
授業概要	Students will learn polite English and specialist vocabulary and phrases used in a variety of industries, such as the hotel industry and the travel industry. They will also perform role-plays.				
到達目標	Students will learn English used in the tourism industry when dealing with visitors from overseas. It will also help students who wish to work or travel abroad in future.				
検定資格	なし ・ 必修 ・ [任意] 名称:観光英検2級・3級				
教科書 教材	Welcome!(Cambridge University Press) 3413円(税込)				
授業計画	【Travelling around】 English used in for travel and in the travel industry. 【Food & drink】 English used in hotels, restaurants & lounges. 【Accommodation】 English used in hotels and in the travel industry. 【Phone calls, correspondence & problems】 English used when dealing directly with customers on the phone, with letters & emails, and dealing with problems.				
成績評価 方法	下記、評価基準に基づく				
成績評価 基準	A:評価試験(理解度)80%以上、出席率80%以上、平常点 優 B:評価試験(理解度)60%以上、出席率65%以上、平常点 良 C:評価試験(理解度)40%以上、出席率50%以上、平常点 可 D:評価試験(理解度)40%未満、出席率50%未満、平常点 不可				

学生へのメッセージ

Using English at work after graduation is a big challenge. Use this valuable chance of learning and practising Tourism English in a small group,

シラバス（授業計画）

科目名	English Communication in Use Ⅱ／Ⅲ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2年　前期・後期	単位数	前期 ： 3単位 後期 ： 3単位	時間数	前期 ： 45時間 後期 ： 45時間
担当	Native teacher				
	実務経験 ： 有 ・ 無				
授業概要	Students will practise speaking, listening & reading skills on a broad range of topics.				
到達目標	The students will build on the English skills they gained in the first year, with the emphasis on communication skills.				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意　　名称:				
教科書 教材	Speak Now 1（1年次購入済） Speak Now 2 (Oxford University Press 2940+税)				
授業計画	【Hometowns, shopping & food】 Describing hometowns, shopping habits and different kinds of food 【Friends & family, restaurants and health】 Describing people's appearance & personality, describing restaurants and ordering food, health problems & advice 【Jobs & free time】 Talking about jobs and ability, inviting & apologising. 【Travel, style & opinions】 Preferences, schedules, ideas & requests, giving opinions, agreeing & disagreeing				
成績評価 方法	下記、評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験（理解度）80%以上、出席率80%以上、平常点 優 B：評価試験（理解度）60%以上、出席率65%以上、平常点 良 C：評価試験（理解度）40%以上、出席率50%以上、平常点 可 D：評価試験（理解度）40%未満、出席率50%未満、平常点 不可				

学生へのメッセージ

Use this great chance to pracitise speaking as much as possible in a small group.

シラバス（授業計画）

科目名	TOEIC 対策Ⅱ/Ⅲ（グループ 1）			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	講義
実施期	2 年 前期･後期	単位数	前期 ： 3 単位 後期 ： 3 単位	時間数	前期 ： 45 時間 後期 ： 45 時間
担当	岡野恵美子				
	実務経験 ： 有 ・ 無				
授業概要	TOEIC スコアアップのために、なるべく多くの実践問題に取り組みます。特に Part7 対策のため、各種演習を実施し、速読力や読解力を強化します。そしてテスト対策の学習を通じて、様々なシーンで活用できる英語運用能力を身につけることを目標とします。				
到達目標	1 年次 TOEIC スコアより 100 点アップ				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意　　名称: TOEIC 検定				
教科書 教材	TOEIC テスト書き込みドリル「スコア 650 全パート標準編」新形式問題対応　桐原書店　1836 円 TOEIC テスト書き込みドリル「フレーズ言いまわし編」新装版　桐原書店（1 年次購入済み）				
授業計画	【リーディング Part5&6 対策】 テキストを中心とした問題演習と基礎文法の確認 頻出フレーズの習得 【リーディング Part7 対策】 テキスト及び公式問題集を使用した実践問題演習 【リスニング Part1&2 対策】 テキスト及び各種問題集を使用した写真問題と応答問題の演習 【リスニング Part3 &4 対策】 テキスト及び各種問題集を使用した会話文と説明文の問題演習				
成績評価 方法	毎週のチェックテストに加え、TOEIC 受験直前には模擬試験を実施し、平常点に加点します。また学期末には評価試験を行い、出席率と共に総合的に判断します。				
成績評価 基準	A：評価試験（理解度）80%以上、出席率 80%以上、平常点　優 B：評価試験（理解度）60%以上、出席率 70%以上、平常点　良 C：評価試験（理解度）40%以上、出席率 50%以上、平常点　可 D：評価試験（理解度）39%以下、出席率 49%以下、平常点　不可				

学生へのメッセージ

シラバス（授業計画）

科目名	TOEIC 対策Ⅱ/Ⅲ（グループ2）			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2 年　前期・後期	単位数	前期 ： 3 単位 後期 ： 3 単位	時間数	前期 ： 45 時間 後期 ： 45 時間
担当	眞舘　尚子				
	実務経験 ： 有 ・ 無				
授業概要	TOEIC には英語能力だけではなく、時間の使い方や技術が必要になってきます。 このクラスでは1年生で固めた文法やリスニング力を上手くいかせるよう、常に時間に意識しながら問題をこなしていきます。英語の語彙力向上と共に、TOEIC のスコアアップ、さらには本物の英語力を身につける事を目指します。出来るだけ早く目標点に達成でいるよう頑張りましょう!				
到達目標	1 年次の最高スコア＋100 点				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意　　名称: TOEIC				
教科書 教材	TOEIC L＆R テスト　全パート攻略編　学研　　1620 円				
授業計画	【TOEIC 頻出語句をチェック】 ・フレーズの教科書、問題文や選択肢に出てくる語句を繰り返し勉強することで、しっかり身に付ける。 【リスニング】 ・写真描写問題について（PART1） 「人物・もの」に分けてよく出る単語を中心に学びます。 ・応答問題（PART2） 文頭をしっかり聞き取れるよう繰り返し解いて、英語に慣れるようにします。 ・会話問題（PART3） 場面と登場人物の人間関係をしっかり押さえられるようにします。 ・説明文問題（PART4） 語句の言い換えになれ、グラフィック問題を攻略できるようにしていきます。 【リーディング】 ・短文穴埋め問題（PART5） 品詞と動詞の形をしっかりインプットして、語彙力をつけていきます。 ・長文穴埋め問題（PART6） 問題の種類を見分けて、文脈・時制が問われる問題に慣れるようにしていきます。 ・読解問題（PART7） 質問文の先読みでキーワードをつかめるようにしていきます。 【模試】 ・時間配分を意識しながら解く練習をする。				
成績評価 方法	期末テストと授業態度を総合して評価します。 期末テストを欠席（公欠は除く）した場合は 0 点とします。				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点　優 B：評価試験 60%以上、出席率 60%以上、平常点　良 C：評価試験 40%以上、出席率 50%以上、平常点　可 D：評価試験 39%以下、出席率 49%以下、平常点　不可				

学生へのメッセージ

1 年次に学んできた内容の理解をさらに深めて、TOEIC の点数を上げるべく一緒に頑張りましょう。 特にリーディングは苦手な人も多いと思うので、苦手意識を払拭できるようにしていきましょう。

シラバス(授業計画)

科目名	English Interview Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期	単位数	前期 : 1単位	時間数	前期 : 15時間
担当	Native teacher				
	実務経験 : 有・無				
授業概要	The students will make an English resume, write English cover letters. They will also practise giving self-introductions and answering simple interview questions.				
到達目標	This will help students prepare for job applications and job interviews.				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意　　名称:				
教科書 教材	無し				
授業計画	【Making a resume】 The students will make an English resume. 【Writing cover letters】 The students will practice writing cover letters. 【Interview practice】 The students will practise giving self-introductions and answering simple interview questions.				
成績評価 方法	下記、評価基準に基づく				
成績評価 基準	A:評価試験(理解度)80%以上、出席率80%以上、平常点 優 B:評価試験(理解度)60%以上、出席率65%以上、平常点 良 C:評価試験(理解度)40%以上、出席率50%以上、平常点 可 D:評価試験(理解度)40%未満、出席率50%未満、平常点 不可				

学生へのメッセージ

A lot of students take an English interview or suddenly need an English resume, sometimes after graduating too. This is a good chance to be ready.

シラバス（授業計画）

科目名	News & Discussion Ⅰ／Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2 年　前期・後期	単位数	前期 ： 2 単位 後期 ： 1 単位	時間数	前期 ： 30 時間 後期 ： 15 時間
担当	須田礼美				
	実務経験 ： [有] ・ 無	エアライン業界にて地上職及び客室乗務員として実務経験あり。			
授業概要	世の中の動きに興味と関心を持ち、一般常識を身につける事が目的です。 興味のある情報のインプットとアウトプットを繰り返す事で、理解力や語彙力を効果的に高めていきます。「調べ学習」と「情報伝達」の反復練習で、情報処理能力を培います。 過去1週間に起きたニュースの中から、各自が1つ選びそれを要約し授業内で発表します。発表後の質疑応答でクラス全体が内容を理解し、それに関連したテーマでディスカッションする事でより深く内容を掘り下げていきます。 物事を多角的・複眼的に見る訓練をしながらコミュニケーション力も身につけましょう。				
到達目標	社会人として必要な語彙力・理解力・表現力を身につける 情報を過不足なく伝え、それに対する自分の意見を表現できるようになる				
検定資格	[なし] ・ 必修 ・ 任意　　名称:				
教科書 教材	適宜プリント配布				
授業計画	【オリエンテーション：　授業の目的と進め方の説明】 評価方法と目的 課題の取り組み方と発表の仕方 ・ 質疑応答について 発表者として気をつける事 （順番・情報の取捨選択・5W1H・数字のマジック・意見と事実・真偽と正誤） 聴く側として気をつける事 （傾聴姿勢・質問内容・感想や意見・本当に理解するという事） ディスカッションの進め方 （役割・ブレーンストーミング・論理性・納得解） 【発表と質疑応答】 ニュースサマリーの発表と質疑応答 ・ 随時講師からのフィードバック 【ディスカッション】 講師が気になるニュースを取り上げ、関連したテーマでディスカッション				
成績評価 方法	課題提出数とその内容及び発表回数とその内容を総合的に評価して判断する。 課題提出数が指定回数未満の場合は、認定不可とする。 出席状況及びディスカッション・授業参加意欲も評価される。				
成績評価 基準	A：課題提出数 90%以上、出席率 90%以上、課題総合点　秀 B：課題提出数 70%以上、出席率 80%以上、課題総合点　優・良 C：課題提出数 60%以上、出席率 70%以上、課題総合点　可 D：課題提出数 60%未満、出席率 70%未満、課題総合点　不良				

学生へのメッセージ

シラバス（授業計画）

科目名	Chinese Communication in Use Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2 年　前期・後期	単位数	前期 ： 2 単位 後期 ： 2 単位	時間数	前期 ： 45 時間 後期 ： 45 時間
担当	香月 雪希				
	実務経験 ： 有 ・ 無				
授業概要	「仕事で使える中国語会話」を学びます。 2 年次では、1 年次で学習した発音と会話の基本フレーズを踏まえ、実際に仕事で使用する中国語フレーズの習得を目指します。 授業ではフレーズを繰り返し発音し、また学生同士で会話練習を行い、会話フレーズの単語・文法などを自然に学びます				
到達目標	各業界で初歩の対応ができる中国語会話の習得。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意　　名称:				
教科書 教材	講師のプリント・動画				
授業計画	【復習】 一年次に勉強した内容を復習 【各業界の初歩の中国語】 クラスの就職内容に基づき各業界で使う初歩的な中国語会話 【文法を勉強しよう】 これまでのフレーズや単語を応用しながら文法を学習 【復習】 二年次前期に勉強した内容を復習 【中国や中国語をより深く知る】 学生に自分たちが知りたい中国の習慣やお祝い事などを考えて、そのテーマに沿って中国語を覚える。 【文法を勉強しよう】 これまでのフレーズや単語を応用しながら文法を学習 【中国の映画を楽しもう】 映画を見て、セリフを実際にロールプレイングで発音				
成績評価 方法	出席率と期末テストに基づく				
成績評価 基準	A：授業内期末試験（理解度）90%以上、出席率 80%以上、平常点良好 B：授業内期末試験（理解度）70%以上、出席率 60%以上、平常点良好 C：授業内期末試験（理解度）40%以上、出席率 50%以上、平常点普通 D：授業内期末試験（理解度）40%未満、出席率 50%未満、平常点不良				

学生へのメッセージ

中国語に対しての苦手意識を無くし、中国のお友達を作りましょう！

シラバス（授業計画）

科目名	観光業界ベーシックⅡ・Ⅲ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期 ： 1単位 後期 ： 1単位	時間数	前期 ： 15時間 後期 ： 15時間
担当	松川 信也				
	実務経験 ： [有] ・ 無	元添乗員。観光系の専門学校において旅行や国家試験対策の教鞭実務経験あり。			
授業概要	観光業界全般（旅行、ホテル、鉄道、エアライン）について、実務へつながる基本的知識を学習する。				
到達目標	国内、海外を問わず、観光業界全般の基本的知識を身につけ、顧客に説明できる。				
検定資格	[なし] ・ 必修 ・ 任意　　名称:				
教科書 教材	なし（授業内で配布のプリント対応）				
授業計画	＜前期「観光業界ベーシックⅡ」＝国内観光＞ 1. 2019 国内観光業界の動向 講師が独自の観点で分析した 2019 年の国内旅行の動向を 3 点程度プレゼンテーションする。 観光列車・LCCなどトレンドに影響する運送手段を学習しつつ、関連観光地を学習する。 2. 日本の新幹線網 1964 年の東京ｵﾘﾝﾋﾟｯｸの年に東京⇔大阪間で開通した新幹線が、今や日本の国内移動の大動脈となっており、現状と特徴、意義を把握する。 3. 日本のインバウンドビジネス インバウンドの概況を理解し、外国人に人気の日本の観光資源を習得する。 ＜後期「観光業界ベーシックⅢ」＝海外観光＞ 1. 旅券（パスポート）の知識 海外旅行に行くにあたり必ず必要な「旅券（パスポート）」の取り方、および関連知識を学習する。 2. ホテルの知識 海外旅行時に心得ておくべき、現地でのホテル利用にあたっての知識を習得する。 3. 世界の名物料理 海外旅行時に楽しむことのできる海外の名物料理を学習する。				
成績評価 方法	各パート終了ごとに小テスト実施し、平常点としてカウントする。欠席の場合は0点扱い。期末評価試験も実施し、期末試験、出席率、平常点の総合評価とする。				
成績評価 基準	A：評価試験 80 点以上、かつ　出席率 80%以上、かつ　平常点優 B：評価試験 60 点以上、かつ　出席率 60%以上、かつ　平常点良以上 C：評価試験 40 点以上、かつ　出席率 50%以上、かつ　平常点可以上 D：評価試験 40 点未満、または　出席率 50%未満、または　平常点不可				

学生へのメッセージ

語学を集中的に学ぶ皆さんにも、国内・海外旅行を楽しむための、基本的知識を身につけてほしいと考えています。当授業でそれらを一気に習得してください。

シラバス（授業計画）

科目名	Reading & Writing Ⅱ／Ⅲ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2 年　前期･後期	単位数	前期 ： 1 単位 後期 ： 1 単位	時間数	前期 ： 15 時間 後期 ： 15 時間
担当	Native teacher				
	実務経験 ： 有 ・ 無				
授業概要	The students will study true stories about people, places and things under different themes. In addition to the in-class textbook, students will be encouraged to read simplified English novels and newspapers from our library.				
到達目標	Reading & Writing will help students improve their reading speed and comprehension as well as English writing ability. It will also help students to prepare for the reading section of the TOEIC and Eiken tests.				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意　　名称:				
教科書 教材	People, Places and Things Reading Book 1（Oxford University Press）（1 年次購入済）				
授業計画	【Mystery】 Vocabulary building, reading comprehension and vocabulary review & puzzles about mystery. 【Clothes】 Vocabulary building, reading comprehension and vocabulary review & puzzles about clothes. 【Skyscrapers】 Vocabulary building, reading comprehension and vocabulary review & puzzles about skyscrapers. 【Antarctica & the Olympics】 Vocabulary building, reading comprehension and vocabulary review & puzzles about Antarctica and the Olympics.				
成績評価 方法	下記、評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験（理解度）80 点以上、出席率 80%以上、平常点 優 B：評価試験（理解度）60 点以上、出席率 70%以上、平常点 良 C：評価試験（理解度）40 点以上、出席率 50%以上、平常点 可 D：評価試験（理解度）40 点未満、出席率 50%未満、平常点 不可				

学生へのメッセージ

シラバス（授業計画）

科目名	World Destinations Ⅰ / Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	講義
実施期	2 年　前期・後期	単位数	前期 ： 1 単位 後期 ： 1 単位	時間数	前期 ： 30 時間 後期 ： 30 時間
担当	石松				
	実務経験 ： [有] ・ 無	旅行業界にて旅程管理実務経験あり。			
授業概要	前期には基礎知識を、後期には主に日本人渡航者が多く訪れる場所をピックアップし、その特徴や魅力、気候、食文化、特産品を学びます。欧州に関しては、各国をつなぐ歴史や宗教についてもセンスを養います。また、世界地図上で、主要な国・都市・観光につながる地勢（海洋・河川・山脈など）を把握します。 適宜小テストを行います。 なお、本科目は、世界遺産検定／海外地理検定／観光英検の合格を目的とした、検定対策の授業ではありません。また、授業内容・順番は変更になる場合があります。				
到達目標	世界の主要な国、都市を地図上で直ちに指し示すことができる。日本からの渡航者が多く訪れる世界の主だった観光地について、内容を理解し、説明することができる。自分の興味のある destinations について、その魅力を他者につたえることができる。時差計算ができる。				
検定資格	[なし] ・ 必修 ・ 任意　　名称:				
教科書 教材	海外地理ベーシック 400（JTB 総合研究所） 旅に出たくなる地図（帝国書院）				
授業計画	【 Around the world 】 世界の地勢、主要な国の場所を地図上で再確認 【 Asia】 Korea/ China (mainland, Hong Kong, Taiwan)/ Vietnam/Cambodia/ Thailand/Singapore/Indonesia/ India 【Oceania】 Australia/New Zealand/Hawaiian Islands/Guam, Saipan 【North America】 U.S.A./Canada 【Central & South America】 Brazil, Peru 【Europe】 U.K./France/Spain/Italy/Austria/Switzerland/Germany 【ヨーロッパに関しての教養】 宗教の流れ／音楽／美術 【Middle East and Africa】 Turkey/Egypt 【期末試験と解説】 前期期末試験／解説 【後期期末試験と解説】 期末試験／解説				
成績評価 方法	評価試験、出席率、授業態度、意欲				
成績評価 基準	A：評価試験（理解度）80 点以上、出席率 80%以上、平常点優 B：評価試験（理解度）60 点以上、出席率 70%以上、平常点良 C：評価試験（理解度）40 点以上、出席率 60%以上、平常点可 D：評価試験（理解度）40 点未満、出席率 60%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

“Destinations”とは、「旅行などの目的地」という意味です。これから世界と渡り合う皆さんにとって、語学以外にも基本的な海外の地理・文化についての知識は必須です。 机の上で一緒に旅をしながら、世界についての知識を深めましょう。

シラバス（授業計画）

科目名	国内観光地理 Ⅰ／Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	講義
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期 ： 1単位 後期 ： 1単位	時間数	前期 ： 15時間 後期 ： 15時間
担当	丸岡 伸久				
	実務経験 ： [有] ・ 無	旅行会社にて実務経験あり。			
授業概要	日本国内の主要な観光地の所在地、特色を理解する。時間の前半はテキストで講義し、後半は写真を見て理解を深める。				
到達目標	観光業界および関連業界で仕事をする際に、観光地の見所やアクセスを案内できるレベルを目指す。				
検定資格	[なし] ・ 必修 ・ 任意　　名称:				
教科書 教材	無し。テキストはその都度用意する。				
授業計画	【日本の観光資源】 温泉、寺社・仏閣など、日本独特の観光資源全般 訪日観光客の傾向や動向（人数の推移、人気観光地など） 【東日本の観光地】 北海道、東北、関東地方の主な観光地 【中部地方の観光地】 甲信越、北陸、中部地方の主な観光地 【西日本の観光地】 近畿、中国、四国、九州、沖縄の観光地				
成績評価 方法	平常点（授業姿勢）および出席率を優先的に評価する。				
成績評価 基準	A：授業内期末試験 85点以上、出席率 75%以上、提出物・課題評価 良好、平常点 優良 B：授業内期末試験 70点以上、出席率 75%以上、提出物・課題評価 良好、平常点 良好 C：授業内期末試験 40点以上、出席率 50%以上、提出物・課題評価 普通、平常点 普通 D：授業内期末試験 40点未満、出席率 50%未満、提出物・課題評価 不良、平常点 不良				

学生へのメッセージ

日本のいろいろな観光地を、旅行している気分で楽しみながら覚えましょう！

シラバス(授業計画)

科目名	Screen English Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2年 前期・後期	単位数	前期 : 1単位 後期 : 1単位	時間数	前期 : 15時間 後期 : 15時間
担当	小野寺 和子				
	実務経験 : 有 ・ 無				
授業概要	映画は生きた英語表現の宝庫です。視覚と聴覚を刺激しながら外国語を学ぶ最強のツールです。自然な英会話をImagine, Feel and Digest を実感します。テキストは映画の名作、話題作品を鑑賞しながら学ぶ。異文化理解にも役立つ授業である。				
到達目標	仕事や日常生活にすぐ使える英語表現を楽しみながら学ぶ。総合的な英語運用能力を身につける				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意　　名称:				
教科書 教材	Learn English with TITANIC　Seibido　　2300円				
授業計画	【Unit 1 ～ Unit 3】 Vocabulary → Expressions →Listening→True/False questions ⇨Partial Role Play → Summary Grammar → Discussion と授業を進める。 Review Quiz 【Unit 4 ～ Unit 8】 Vocabulary → Expressions →Listening→True/False questions →Partial Role Play → Summary Grammar → Discussion と授業を進める。 Review Quiz 【Unit 9 ～ Unit 12】 Vocabulary → Expressions →Listening→True/False questions → Partial Role Play → Summary Grammar → Discussion と授業を進める。 Review Quiz 【Unit 13 ～ Unit 14】 Vocabulary → Expressions →Listening→True/False questions → Partial Role Play → Summary Grammar → Discussion と授業を進める。 総復習と理解度テスト				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A:授業内期末試験(理解度)80点以上、出席率80%以上、提出物・課題評価良好、平常点良好 B:授業内期末試験(理解度)65点以上、出席率65%以上、提出物・課題評価良好、平常点良好 C:授業内期末試験(理解度)50点以上、出席率50%以上、提出物・課題評価普通、平常点普通 D:授業内期末試験(理解度)50点未満、出席率50%未満、提出物・課題評価不良、平常点不良				

学生へのメッセージ

シラバス(授業計画)

科目名	Song English Ⅰ / Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2 年 前期・後期	単位数	前期 : 1 単位 後期 : 1 単位	時間数	前期 : 15 時間 後期 : 15 時間
担当	Mickey Acorn				
	実務経験 : 有 ・ 無				
授業概要	Students will learn English from listening to songs and studying lyrics. Some lessons will look at the lives of some famous artists and different types of music. The themes will be repeated in the second semester but with new music and content. Students are also welcome to request songs or artists they would like to learn more about.				
到達目標	In addition to learning new words and expressions from songs, the students will also learn about music, and also learn about famous western singers & musicians.				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意 名称:				
教科書 教材	N/A				
授業計画	【Early Rock & Roll PART Ⅰ & Ⅱ】 Students learn the history of rock & roll with a focus on American blues and the British invasion. 【Big in Japan PART Ⅰ & Ⅱ】 A selection of English songs that have been used in advertising and in television shows in Japan. We will also look at English albums that were successful in Japan. 【The Pop Explosion 1980– Present PART Ⅰ & Ⅱ】 Students will look at the evolution of pop music and how it is related to modern pop music that they are probably aware of. 【Sampling, Covers, and Theft PART Ⅰ & Ⅱ】 Students will discover some of the favorite songs contain pieces from previously released music or were previously performed by other musicians. We will also discuss famous lawsuits involving songs that sound similar and songs that were plagiarized (stolen).				
成績評価 方法	下記、評価基準に基づく				
成績評価 基準	A:評価試験 80 点以上、出席率 80%以上、平常点 優 B:評価試験 60 点以上、出席率 70%以上、平常点 良 C:評価試験 40 点以上、出席率 50%以上、平常点 可 D:評価試験 40 点未満、出席率 50%未満、平常点 不可				

学生へのメッセージ

シラバス（授業計画）

科目名	手話講座Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2年　前期・後期	単位数	前期 ： 1単位 後期 ： 1単位	時間数	前期 ： 15時間 後期 ： 15時間
担当	千葉聴覚障害者センター　担当講師				
	実務経験 ： 有 ・ [無]				
授業概要	共生社会を実現するためには、障害を持つ人たちへの偏見や差別意識をなくし、共に手を携えて同じ場所に生活する深い意味や、全ての人が参加し、平等に情報を得ることの意味について考えることが必要不可欠です。その上で、実際に聴覚障害者を持つ人との日常的な接し方、バリアフリー・コミュニケーションの手段を学び、また、接客に対応できるよう手話表現を身につけることを目標とし、学びます。				
到達目標	サービス業において、障害者のお客様と接する機会は多いと思われる。どのようなお客様にも均等にサービスが出来るようバリアフリーの授業とともに、この授業では聴覚障害・聴覚障害者への理解と認識を深めると共に簡単な手話表現が出来る技術の習得を目指す。				
検定資格	[なし] ・ 必修 ・ 任意　　名称:				
教科書 教材	友だちをつくる手話 改訂版（ 千葉県聴覚障害者センター ）1,000円（税込）				
授業計画	【手話とは何か】 講義「手話を学ぶにあたり」 基礎的表現の習得 （挨拶、名前、家族、趣味） 【日常会話の表現(基礎編)】 日常会話の表現の習得 （スポーツ、数字、時） 【日常会話の表現(応用編)】 日常会話の表現の習得 （仕事、住所、食べ物、日常生活、感情） 【総合練習、まとめ】 旅行に関する手話表現など （聴覚障害者の体験談など） 手話表現の総合練習 まとめ学習				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験　80点以上、出席率80%以上、平常点優 B：評価試験　70点以上、出席率70%以上、平常点良 C：評価試験　50点以上、出席率50%以上、平常点可 D：評価試験　50点未満、出席率50%未満、平常点不可				

学生へのメッセージ

シラバス（授業計画）

科目名	外客接遇サービスⅡ			科目区分	専門科目
対象	語学集中科観光外語コース			授業形式	演習
実施期	2年 後期	単位数	後期 ： 1単位	時間数	後期 ： 15時間
担当	須田礼美				
	実務経験 ： 有 ・ 無	エアライン業界にて地上職及び客室乗務員として実務経験あり。			
授業概要	訪日外国人旅客のニーズ・ウォンツ・ホープに応えるために必要な知識と作法を習得するための授業です。 外国人の価値観や習慣といった異文化に対する基礎的な知識を学習し、日本との違いを明確にすることで、より質の高い接遇サービスを提供できるようになります。				
到達目標	日本と外国との違いを学び、その違いを楽しめるようになる。 多角的でグローバルな視点を身につけ、適切な外客接遇に当たれるようにする。				
検定資格	なし ・ 必修 ・ 任意　　名称:				
教科書 教材	適宜プリント配布				
授業計画	【導入： 異文化理解】 ステレオタイプ カルチャーマップ（文化の違いの測り方） 【グループワーク： ステレオタイプ的な国民性と地域性】 グループ毎に、世界の主な国や地域の特性（文化・習慣・歴史観等）を調べ、発表する事で外国文化に対する理解と興味を深める。 【ディスカッション： 終わらない争い】 宗教・人種・領土問題に関する基礎的な背景と経緯を学習した後、それらに関するディスカッションを行い、外客接遇における配慮について考察する。 レポート作成。				
成績評価 方法	グループワーク・ディスカッションへの参加意欲や貢献度、レポート内容を総合評価して判断する。学期末にディスカッションで取り上げたテーマに関するレポートを評価試験として提出する。出席状況も評価される。				
成績評価 基準	A：評価試験（理解度）90%以上、出席率 90%以上、平常点 秀 B：評価試験（理解度）70%以上、出席率 70%以上、平常点 優・良 C：評価試験（理解度）60%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験（理解度）60%未満、出席率 60%未満、平常点 不良				

学生へのメッセージ